

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[CSS 11000 シリーズスイッチのWeb管理を有効にする方法](#)

[推奨事項](#)

[他の管理オプション](#)

[関連情報](#)

概要

Cisco CSS 11000 シリーズ スイッチ バージョン 4.0 以降は、Web ブラウザを使用してモニタすることができます。CSS をモニタするもう 1 つの方法は、管理ポート (これは、ポートがネットワークのローカル IP セグメントに設定されている場合に必要です)、および簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) を使用します。このドキュメントでは、Cisco CSS11000 で Web 管理を設定する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- クリアされたコンフィギュレーションを用いるラボ環境の WebNSバージョン 4.0 を持つ Cisco CSS 11000/11500 シリーズ サービス

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

CSS 11000 シリーズスイッチのWeb管理を有効にする方法

CSS 11000 シリーズ スイッチの Web管理を有効にするために、次のコマンドを発行して下さい:

```
CS100(config)# no restrict web-mgmt<cr> CS100(config)# web-mgmt state enable<cr>
```

設定を確認するために、次のコマンドを発行して下さい:

```
CS100 (config)# no restrict web-mgmt<cr> CS100 (config)# web-mgmt state enable<cr>
```

設定をテストするために、下記のようにステップを実行して下さい:

1. PC から HTTP バージョン 1.1 ブラウザを起動させて下さい。
2. 普通使用する回線VLAN アドレスにナビゲートして下さいコンソール または Telnet セッションを試みている間。CSS シリーズ スイッチはウェブ管理ポートとしてポート 8081 を使用します。
3. ユーザ名 (管理者ログオン) およびパスワード (管理者パスワード) を入力して下さい。

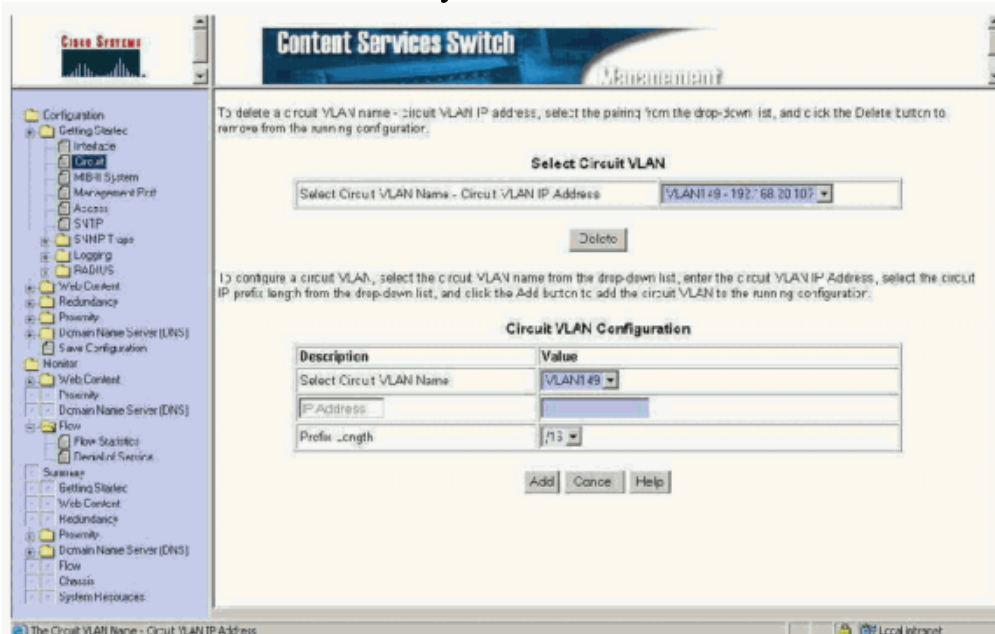
Welcome to Cisco's Content Services Switch (CSS) WebNS Device Management User Interface.

Please enter your username and password to access the CSS device management user interface.

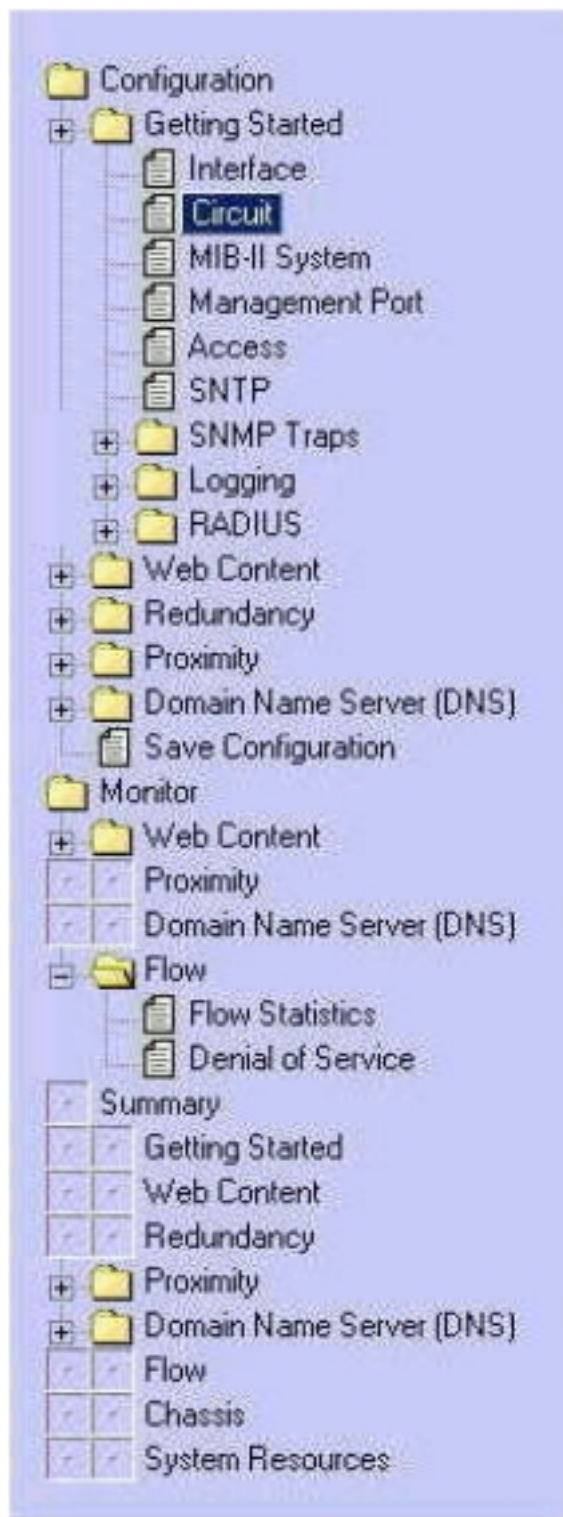
User Name	<input type="text"/>
Password	<input type="password"/>



正常なログインの後で、次の System Information 画面は現われます

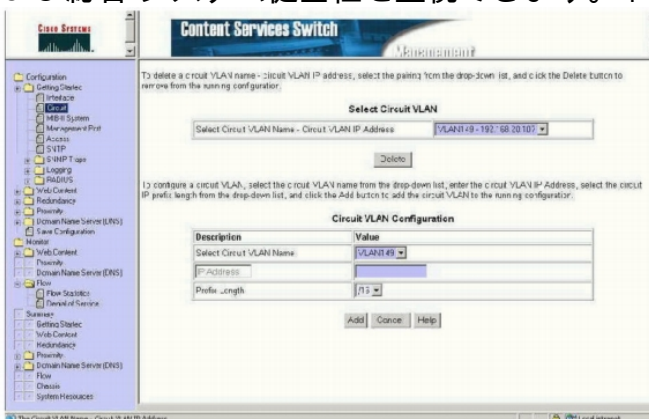


4. 上記の左メニュー ダブルクリック設定 | 開始。



5. 下記のリストで回線をクリックして下さい。

6. このメニューから、CSS認証および総合システム健全性を監視できます。回線VLAN 数を



選択する例は下記にあります。

[推奨事項](#)

CSS 11000 シリーズ スイッチへの管理アクセスは管理上および技術的なスタッフに制限する必要があります。 ユーザを制限するのにアクセス コントロール リスト (ACL) を使用することを推奨します。

次の ACL はスイッチがポート 80 トラフィックのためにだけ設定されることを仮定する Web コンソールにアクセスするすべての試みを否定して必要です:

```
CS100(config)# acl 99 <cr> CS100(config-acl [99])# clause 200 permit <source IP> destination <circuit VLAN1> eq any <cr> CS100(config-acl [99])# clause 199 permit any any destination eq 80 <cr> CS100(config-acl [99])# apply circuit-(VLAN1)<cr> CS100(config)# acl enable <cr>
```

注 Command Line Interface (CLI) または Web インターフェイスへの更新は変更を行うようにリリースされます。

[他の管理オプション](#)

マネージメントポート

CSS 11000 はまた一般的に CSS 11000 の背部にあるマネージメントインターフェイスが装備されています。 マネージメントインターフェイスは既に設定されるアドレス 1.1.1.1 と出荷します。

注 CSS 11000 のマネージメントインターフェイスはアウトオブバンド アドレスです、つまり Telnet クライアントがマネージメントインターフェイスとして同じ サブネットである必要があることを意味します。 たとえば、マネージメントインターフェイスが 255.255.255.0 のサブネットマスクの 1.1.1.1 にあれば、1.1.1.x サブネットの IP アドレスに Telnet クライアントを設定する必要があります (1.1.1.2) のような。 さらに、サブネットがマネージメントインターフェイス常駐するルーティング可能ではないです。 これは 1.1.1.1 の IP アドレスおよび 255.255.255.0 のサブネットマスクのマネージメントインターフェイスがある場合ことを意味します、全体の 1.1.1.x サブネットは 1.1.1.x サブネットの外のデバイスに連絡することができません。

SNMP 管理

詳細については[簡易ネットワーク管理プロトコル \(SNMP\) の設定](#)を参照して下さい。

[関連情報](#)

- [Cisco CSS 11000 シリーズ製品に関するサポートページ](#)
- [CSS 11000 のアクセスコントロール アクセス・コントロール・リストの設定方法およびソースグループとそれらを使用する方法](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)